刈谷城石垣隅櫓整備事業にかかる技術提案・交渉方式 (設計交渉・施工タイプ)優先交渉権者の選定結果について

本事業は、刈谷城の石垣や隅櫓を都市公園内に整備することから、公園施設として安全性を確立したうえで、伝統的な工法を踏襲しつつ、現代的な工法の併用も想定していく必要があり、技術的な難易度が非常に高い事業となります。

このことから、実施設計の段階より施工者の知見を活かした設計を行うことで、工法の確立や工期短縮などが期待できる技術提案・交渉方式(設計交渉・施工タイプ)を採用し、事業者から提案を募集しました。

事業者からの提案につきましては、透明性・公平性及び競争性を確保する ため、刈谷城石垣隅櫓整備事業公募選定委員会(以下「選定委員会」とい う。)を設置し、選定委員会において、技術提案書を中立かつ公正に審査した うえで優先交渉権者を選定しました。

1 選定委員会の開催日及び主な内容

令和6年12月2日(月) 選定委員会のスケジュール、実施説明書・

~19日(木) 要求水準書の素案について

令和7年1月22日(水) 実施説明書・要求水準書について

令和7年5月27日(火) 技術提案書の審査について

2 選定委員会の委員

	氏	名		所 属
麓		和	善	名古屋工業大学名誉教授
瀬	П	哲	夫	名古屋市立大学名誉教授
西	形	達	明	関西大学名誉教授
北	野	博	司	東北芸術工科大学教授
中 (村 清 水	功 雅 之)	— ※	刈谷市都市公園部長

※ 令和6年12月2日から令和7年3月31日まで

3 優先交渉権者として選定された事業者の名称

大林・アイシン開発・アイチケン・フジヤマ異業種特定建設工事共同企業体

4 提案概要

別紙のとおり

5 選考過程

令和6年2月3日に要求水準書等を本市ウェブサイトに掲載し、令和7年4月18日までを競争参加資格確認申請書等の提出期間、令和7年5月16日までを技術提案書の提出期間としたところ、上記の1事業者より応募がありました。競争参加資格審査を行い、参加資格を有していると認められたため、令和7年5月27日の選定委員会において、技術提案書の審査を実施しました。

6 委員講評

選定委員会で、提出いただいた技術提案書やヒアリング内容などを踏ま え、評価基準に基づき厳正かつ公正に評価を実施しました。

優先交渉権者からの提案は、業務実施体制の構築や工期の短縮などの創意工夫が見られ、他の城郭整備における実績も十分あり、要求水準書を満たす優れた内容でした。特に、石垣の整備に関する提案や軟弱地盤・液状化対策に対する提案は、具体的な検討がされており高く評価しました。

なお、事業者には、今後、遺構の保全や公園利用者の安全などに十分配慮しながら、城址としてふさわしい建造物となるよう、事業を進めていただくことをお願いしております。

7 評価結果

業務 全般 事業費 ・工期 工期計画	・業務全体の実施方針 ・業務実施体制(配置予定技術者) 小計 ・事業費削減の工夫 ・提案した総事業費内で品質を確保し ながら実現する工夫 ・工期短縮の工夫	150 150 100	132
事業費 概算事業費 工期	小計 ・事業費削減の工夫 ・提案した総事業費内で品質を確保し ながら実現する工夫		
·工期 	・事業費削減の工夫 ・提案した総事業費内で品質を確保し ながら実現する工夫		
工期計画	・工期短縮の工夫		7 2
	・実施設計及び工事施工の実施予定工 程表	5 0	38
	小計	150	110
実施 設計 と と と と と と と と と と と り と り と り と り と	・関係者と円滑にコミュニケーションを図る手法・コスト増加を抑制するためのコントロール手法・その他の自由提案	100	68
要求水準書で示した容提案	・石石 年	250	180
	小計	350	248
工事 施工 段階の 実施方針に 関する提案	・施工を円滑に進めるための地域・関係者とのコミュニケーション方法・公園利用者への安全対策等の配慮・品質を確保するための手法(建造物や石垣の意匠に関する品質など)・工事中のコスト増加を抑制するためのコントロール手法	250	180
刈谷市内事業者の活用に関する提案	・市内建設関連事業者の活用方法・市内事業者からの建設資材・機材等のリース・購入計画・その他市内事業者の活用方法・上記の履行確認・モニタリング方法	100	72
	小計	350	252
その他自由提案	・企業の強み、特徴、本件への貢献が 期待出来る提案、上記の評価項目に関 する更なる提案等	100	68
	小計	100	68
	1,100	810	